



拡張デバイス  
機能への  
容易なアクセス

ハウツーガイド  
**2.6**

# 歪み補正されたビデオを 管理する

AXIS Optimizer for Milestone XProtect®

**AXIS**<sup>®</sup>  
COMMUNICATIONS

手順：

## 歪み補正されたビデオを管理する

Axis歪み補正機能により、Milestone XProtectでAxisの各種360度パノラマカメラを使用できるようになります。Axisの360度カメラは非常に広い範囲をカバーするため、AXIS Optimizerを使用することで、画像の歪みを補正し、シーンの見やすいライブ映像が得られます。また、イベントが発生してビデオ素材のフォレンジック調査が必要になった場合に、保存されている360°ストリームの歪みを補正することもできます。水平線の調整は、オペレーターが仮想PTZカメラのように細部までズームできるようにしながら、最適なビューを提供する水平線キャリブレーションを追加します。

### 要件

- 以下のいずれかを選択してインストールします。
  - Milestone XProtect Express+
  - Milestone XProtect Professional+
  - Milestone XProtect Expert
  - Milestone XProtect Corporate
  - Milestone XProtect Essential+
- Management Clientに最新バージョンのAXIS Optimizerをインストールします。
- Milestone XProtect® Smart Client 9.0c以降にAXIS Optimizerをインストールします。
- 360°または180°のパノラマビューを備えたAxisデバイス：  
AXIS M3007、AXIS M3047、AXIS M3048、AXIS M3057、AXIS M3058、  
AXIS M3067、AXIS M3068、AXIS M3077、AXIS P3807 (クライアント側  
スティッチング)、AXIS P3818、およびAXIS Q3819。

### 歪み補正ビューを作成する

1. ストリームの歪み補正を最適化するには、Management Clientの [Camera 1 (カメラ1)] の [Video stream 1 (ビデオストリーム1)] で使用可能な最大解像度を選択します。
2. Smart Clientを開き、[Setup (設定)] をクリックします。
3. [Views (ビュー)] に移動します。
4. [Create new view (新しいビューの作成)] をクリックし、形式を選択します。
5. [System Overview (システムの概要)] → [AXIS Optimizer] に移動します。
6. [Dewarping view (歪み補正ビュー)] をクリックし、ビューにドラッグします。
7. カメラとカメラの現在の取り付け位置を選択します。
8. [Setup (設定)] をクリックします。
9. 新しい歪み補正ビューに移動し、**設定シンボル**をクリックします。
10. [Set view type (ビュータイプの設定)] をクリックし、オプションを1つ選択します。カメラの取り付け方法に応じて、[Quad (4分割)]、[Normal (通常)]、[Normal with overview (通常と概要)]、または [Panorama (パノラマ)] を選択できます。

注：100% DPIの使用をお勧めします。解像度が100%以外に設定されている場合、2番目のビューのAxis歪み補正が完全に表示されない場合があります。



## マルチセンサーパノラマカメラ用の歪み補正ビューを作成する


クライアント側のスティッチング、水平線調整、PTZコントロールなど、マルチセンサーパノラマカメラで歪み補正ビューを使用できます。

1. 該当する場合は、デバイスの初期設定時に、キャプチャーモードを [Client Dewarp (クライアントの歪み補正)] に設定します。
2. Smart Clientを開き、[Setup (設定)] をクリックします。
3. [Views (ビュー)] に移動します。
4. [Create new view (新しいビューの作成)] をクリックし、形式を選択します。
5. [System Overview (システムの概要)] → [AXIS Optimizer] に移動します。
6. [Dewarping view (歪み補正ビュー)] をクリックし、ビューにドラッグします。
7. マルチセンサーパノラマカメラを選択します。  
マルチセンサーパノラマカメラを初めて歪み補正ビューに追加すると、ビューの上に水平線キャリブレーションウィンドウが表示されます。
8. 矢印をクリックすると、赤い線が地平線に揃うようになります。
9. [Done (完了)] をクリックして設定を保存し、キャリブレーションモードを終了します。

### 要件

- Smart Client 2017 R3以降を実行しているXProtect Corporate、Expert、Professional+、Express+、またはEssential+
- ユーザーが以下のいずれかのユーザー権限を持っている。
  - AXIS Optimizerの役割
  - ハードウェア > ドライバーコマンド = 許可
- Axisマルチセンサーパノラマカメラ

## ホームポジションを設定する

1. Smart Clientで、歪み補正ビューを開きます。
2. ホームポジションとして保存する位置に移動します。
3. 設定アイコン  をクリックし、[Set home position (ホームポジションの設定)] を実行します。

## オペレーターによる歪み補正ビューの制御と編集を可能にする

手順1: [Role settings (役割の設定)] をオンにする:

1. Management Clientで、[Site Navigation (サイトナビゲーション)] > [Security (セキュリティ)] > [AXIS Optimizer Security (AXIS Optimizerのセキュリティ)] に移動します。
2. [Enable Role settings (役割の設定を有効にする)] を選択します。
3. Management Clientを再起動します。

手順1: [Role settings (役割設定)] を設定する:

1. Management Clientで、[Site Navigation (サイトナビゲーション)] > [Security (セキュリティ)] > [Roles (役割)] に移動します。
2. 役割を選択し、[Overall security (全般的なセキュリティ)] に移動します。
3. [AXIS Optimizer Security (AXIS Optimizerのセキュリティ)] をクリックします。
4. 該当の役割がアクセスできる歪み補正機能を選択します。
  - a. **Control dewarping view (歪み補正ビューの制御)**。オペレーターが歪み補正ビュー内を移動できます。
  - b. **Edit a dewarping view's home position (歪み補正ビューのホームポジションの編集)**。オペレーターがカメラのホームポジションを編集できます。

使用開始のサポート資料

AXIS Optimizerハウツービデオを視聴する

オンラインユーザーマニュアルを見る

その他のハウツーガイドをダウンロードする

AXIS Optimizer使用開始ガイドを読む

特定の作業に対するステップバイステップのワークフローは、変更される場合があります。最新の説明については、[オンラインユーザーマニュアル](#)を参照してください。

# 時間を節約し、すべてのデバイス機能に直接アクセスする

Milestone XProtectやその他のビデオ管理システムには、すべてのデバイスタイプでスムーズに動作する汎用的な歪み補正機能はありません。そのため、ユーザーはパン/チルト/ズームビューの画像の粗さに加え、オーバービューから歪み補正ビューへの移行で問題に直面する場合があります。同時に、多くのAxisカメラには、歪み補正、WDR、EIS、IR、プライバシーマスク機能など、独自の完全な機能と価値を実現するカメラ固有の機能が組み込まれています。AXIS Optimizerを使用しない場合、オペレーターは各デバイスに個別にアクセスし、これらの機能を有効にして調整し、使用する必要があります。ほとんどのオペレーターにはデバイスの機能と設定を変更する権限がないため、管理者のサポートが必要です。

## AXIS Optimizerがこの問題をどう解決するか

AXIS Optimizerビデオ歪み補正は、Milestone XProtectにAxis歪み補正機能を統合するシームレスな手段を管理者とオペレーターに提供します。歪み補正は、カメラで直接実行するか、Smart ClientでAxis 360°パノラマカメラを選択して実行します。オペレーターがクライアントサイドの歪み補正を使用すると、ライブ映像でも録画映像でもスムーズな歪み補正が可能になります。ビューに戻ると、自動的に最新の歪み補正のポジションに移動します。ビデオをエクスポートする場合は、歪み補正が含まれます。

## AXIS Optimizer for Milestone XProtectについて

AXIS Optimizerは、Milestone XProtectにおけるAxisデバイスのパフォーマンスを最適化する統合のスイートです。すべてのユーザーがAxisとMilestoneのシステムを最大限に活用しながら、時間と労力を大幅に削減することができます。新しいAxis製品に対応できるよう継続的に更新されます。更新版は、[axis.com](https://axis.com)からワンタイムインストーラーとして無料でご利用いただけます。

# Axis Communicationsについて

Axisは、セキュリティとビジネスパフォーマンスを向上させるソリューションを生み出すことで、よりスマートでより安全な世界の実現を目指しています。ネットワークテクノロジー企業として、また業界をけん引するリーダーとして、Axisは映像監視、アクセスコントロール、インターコム、音声システムなどに関連するソリューションを提供しています。これらのソリューションは、インテリジェントアプリケーションによって強化され、質の高いトレーニングによってサポートされています。

Axisは50ヶ国以上に4,000人を超える熱意にあふれた従業員を擁し、世界中のテクノロジーパートナーやシステムインテグレーションパートナーと連携することで、カスタマーソリューションをお届けしています。Axisは1984年に創業し、本社はスウェーデン・ルンドにあります。